KONICA MINOLTA

【令和７年度　環境保全報告書】

（締結者名）	コニカミノルタ株式会社
（報告対象事業場）	神戸サイト、西神サイト、神戸第２サイト

２０２６年6月

令和 7(2025)年度の重点取組目標・施策の実施状況

重点取組に設定した自主目標値に対する実績と施策の実施状況を報告いたします。

重点取組１．地球温暖化防止への取り組み

CO_2排出量の削減

2025 年度目標：122 千ｔ-CO_2 以下

※ＣＯ₂排出量は弊社内の統一係数を使用し換算



実績：114 千ｔ-CO_2 **目標達成**

施策の実施状況：

- 神戸第２サイトで再エネ ECO プラン電力採用
- 神戸第２サイトへの太陽光発電設備導入（25 年 7 月稼働開始）
- 神戸サイト太陽光発電設備の安定稼働（23 年 8 月稼働開始）
- コジェネレーションシステムの安定稼働[*1]
- 高性能、高機能設備の利用
- 生産設備のメリハリ運転(必要時のみ稼働)・高効率運転等による効率化推進
- エネルギー見える化による生産プロセス見直しなど生産性改善によるエネルギー効率の最適化
- 照明の LED 化、昼休み一斉消灯、待機電力節電
- クールビス・ウォームビズの推進、室内設定温度管理の適正化など

上記施策実施により CO_2 排出量の原単位比率[*2]は前年度より改善

＊1　コジェネレーションシステムの導入

コニカミノルタ神戸サイトでは、都市ガスを燃料としたガスタービン・コジェネレーションシステムの稼働を 2017 年 2 月 1 日より開始しました。

本システムはエネルギーを必要とする場所で発電を行う分散型発電(発電出力 7,000kW 級)であり、その際発生する排熱も有効に活用することで、総合効率が 80%～90%と高いエネルギー効率(一般の火力発電所は約 40%)を可能とし、省エネルギーや CO_2排出量削減に大きく寄与しています。
燃料は燃焼効率が高く不純物の少ない都市ガスを使用しており、煤塵や硫黄酸化物の発生もほとんどなく、最新の低 NO x 燃焼技術により窒素酸化物の発生も少ないなど、省エネルギーと環境保全の両面から優れたシステムとなっています。



ガスタービン



ボイラー

導入の主なメリット

【CO_2削減】従来方式と比較して CO_2排出量を 20%以上削減

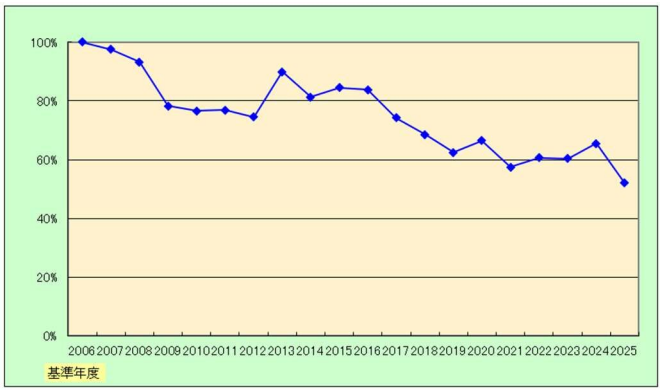
【ピークカット】電気需要の平準化　：　電力ピークカット率　70%

【BCP】非常時には構内重要負荷に電力を供給するシステムとなっており、電源の安定化に寄与

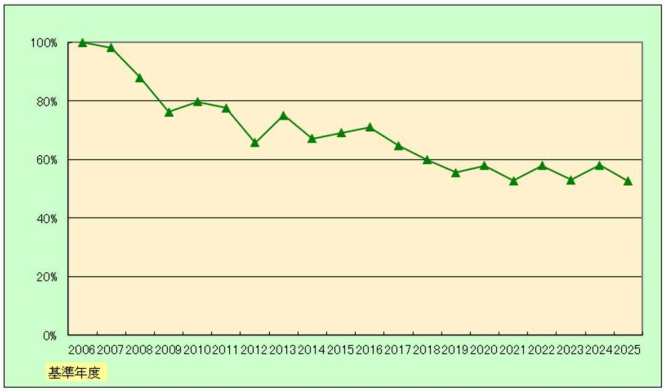
【補助金】設備導入に関し高い省エネ性が評価され「エネルギー使用合理化事業者支援事業」の補助金支援を受けました

コニカミノルタ神戸サイトではこれまでも、省エネ型機器の導入や製品製造プロセスの効率化を継続的に進め、システムの稼働は環境保全活動においても省エネルギーや CO_2排出量削減計画の中核と位置付けています。

＊2　CO_2 排出量の原単位比率



(1) 省エネ法定期報告での CO_2 排出係数（電気は各年変動あり）適用時



(2) 弊社内 CO_2 排出係数（各年変動なし）適用時

重点取組 2. 環境リスクの低減(VOC[*3]大気放出量削減)

ジクロロメタン大気放出量削減

2025 年度目標：49 t 以下



実績：44 t　**目標達成**

施策の実施状況：

- 回収比率の維持改善
- 監視強化
- 設備の適切な維持管理

＊3　VOC(Volatile Organic Compounds):揮発性有機化合物の略称

重点取組 3. 循環型社会への対応

外部排出物量削減

2025 年度目標：2,500 t 以下



実績：1,850 t　**目標達成**

施策の実施状況：

- 各種廃棄物削減施策の遂行

＊4　省資源・リサイクルの推進

液晶偏光板を保護する TAC フィルムの薄膜化

コニカミノルタでは、強みとする製膜技術を活かして、液晶ディスプレイの偏光板を保護する TAC[*5]フィルムの薄膜化を推進。ノート PC やスマートフォンなど情報機器の軽量化はもちろん、使用する材料を削減することで省資源化にも貢献しています。

＊5　TAC：トリアセチルセルロースという物質名の略称

公害防止対策に関わる目標・計画に対する実績

大気汚染防止対策

目標	計画・実績
敷地境界のジクロロメタン濃度 環境基準値 150μg/m³以下を順守（年平均値として）	溶剤回収施設、ボイラー、コジェネレーションシステムの適切な維持管理に努めるとともに、「排ガス中のばい煙濃度等測定計画」により左記目標値が順守できていることを確認いたしました
ボイラー排ガス濃度 NOx 法規制値 150(自主規制値 75)ppm 以下を順守 **コジェネレーションシステム排ガス濃度** NOx 法規制値 100 又は 70ppm 以下を順守	

水質汚濁防止対策(下水)

目標	計画・実績
工程排水のジクロロメタン濃度 法規制値 0.2(自主規制値 0.1)mg/L 以下を順守	排水施設の適切な維持管理に努めるとともに、「排水測定計画」により左記目標値が順守できていることを確認いたしました
工程排水のｐＨ 法規制値 5～9(自主規制値 6～8)を順守	
生活排水の生活環境項目濃度 関係項目について法規制値を順守	

土壌汚染防止対策

目標	計画・実績
地下水のジクロロメタン濃度 法規制値 0.02(自主規制値 0.01)mg/L 以下を順守	サイト内敷地の「観測井戸測定計画」により左記目標値が順守できていることを確認いたしました

騒音防止対策

目標	計画・実績
敷地境界の騒音 法規制値 70dB 以下(昼間)、60dB 以下(夜間)を順守	サイト敷地境界の「騒音測定計画」により左記目標値が順守できていることを確認いたしました

その他の環境保全に係る目標・計画に対する実績

従業員教育

・環境に関する各種社員教育を 52 回実施

・社内イントラネット等による啓発

地域社会への参画

・サイト内植栽活動

・サイト周辺道路の清掃(10 月実施)

・西神 IP(インダストリアルパーク)フェア参画(8 月実施)

環境マネジメントシステムの充実

・ＩＳＯ１４００１定期審査(10 月実施)

外部審査機関(JQA)により各種取組みが ISO14001 の規格に適合していることが確認されました

・内部監査の実施(7 月実施)

・緊急時対応訓練の実施

プラスチックに係る資源循環の促進

・使い捨てプラをリデュース（原料の規格見直し）

・排出プラのリユース（梱包資材、コア、返材など）



コニカミノルタ株式会社
神戸サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台１－５－３
西神サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台４－４－１
神戸第2サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台７－３－１

連絡先：078-991-3410　(総務部　CRE・ファシリティグループ　サイト総務グループ)
コニカミノルタ環境ホームページ: https://www.konicaminolta.jp/about/csr/environment/index.html

発行年月：2026 年 6 月